

神奈川県立小田原東高等学校（全日制課程普通科・総合ビジネス科）における スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～ 本校では卒業までにこのような力を身に付けます ～

- 自立心とチャレンジ精神に富んだ、次世代を担う創造力豊かな人材となるよう、普通科と総合ビジネス科相互の融和を図りながら、自他を共に大切にす豊かな人間性、社会の変化に応じて自ら学び続けることのできる自己教育力など、これからの時代に求められる資質・能力を身に付けます。
- キャリア教育を通して、個々の目標に応じた成長をめざします。
- 地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人の育成をめざし、豊かな人間性や社会性の育成、社会的・職業的な自立を図ります。
- 総合ビジネス科では、「ビジネスを通じての社会貢献」の意識を身に付けます。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～ 本校ではこのような学びを行います ～

- 生徒一人ひとりが自己の興味・関心や特性を見出し、自己実現に向けて知識と技術を深く学ぶことができるよう、言語活動を充実させ、主体的・対話的で深い学びの実現を図ります。
- 生徒の学習意欲を引き出す習熟度別学習を実施し、発展的な学習を行う「アドバンスクラス」を設置するなど、学習環境を充実させます。
- 専門性の向上を図るとともに、地域との連携による実践的・体験的学習を推進します。生徒一人ひとりの学習や進路の目標の実現に定めるため、学力の育成と専門的な技術の修得をめざします。
- 「総合的な探究の時間」を充実させて、主体的な行動や、他者との協働の重要性を身に付けます。
- 丁寧な面接指導・小論文指導で進路実現をめざします。
- 普通科では、文系・理系選択及び選択科目を通して、個々の目標に応じた成長をめざします。
- 商業科目においては、検定等を活用し、知識・技術の習熟度の確認と進路実現をめざします。
- 会計系の科目では、お金の管理・運用の学習を通して、企業の将来を見通す能力を身に付けます。情報系の科目では、高度なコンピュータスキルの他、適切に情報を収集して活用する能力を身に付けます。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～ 本校ではこのような生徒を求めています ～

- 地域で他者との協働により成果を上げた経験を持った生徒
- モラル・マナーを持って行動することができ、社会を発展させ、自身を成長させる意識を持つ生徒
- 中学校における学習を基盤として、夢や希望に向けて努力ができる生徒
- 本校の校風と伝統を理解し、ビジネス教育や自身の進路実現に主体的・積極的に取り組む生徒

※ アドミッション・ポリシーについては令和5年度入学者選抜からの運用となります。